

～地域の皆様と当院をつなぐ広報誌～

Vol. 30

はなみづき

2017 SPRING

Contents...

- ・ごあいさつ
- ・新入職員オリエンテーション・新入職員紹介
- ・さわい病院ってどんな病院？
- ・ご案内

医療法人社団 博慈会 青葉さわい病院

〒225-0004 神奈川県横浜市青葉区元石川町4300

<http://aoba-sawai.or.jp>

TEL:045-901-0025 FAX:045-901-0023

院長よりごあいさつ

4月といえば、入学式、入職式が行われる時期ですが、今年は入学式まで桜が咲いていましたね。当院でも新しく10名以上のスタッフが入職しました。1日でも早く職場に慣れてもらい、皆さんにご迷惑をおかけすることのないよう、スタッフ全員でサポートしていきたいと思います。

地域の皆さまの多様なニーズに対応できるようにと、今年の1月から地域包括ケア病床を新設しました。ホームページ上でもご紹介はしておりますが、ご不明な点などございましたらお気軽に当院地域医療連携室までご相談ください。

この春より副院長として入職しました泉山医師は脳神経外科、内科の分野を担当し、今まであまりお役に立てずにいました回復期リハビリテーション病棟の脳血管疾患の患者さんに対しても、積極的に受け入れていく体制が整いました。こちらも詳細につきましては地域医療連携室までご相談ください。

本年度も青葉さわい病院をよろしくお願い申し上げます！

副院長就任のごあいさつ



泉山 仁 医師
脳神経外科医

外来担当:

火曜日
午後2:00～午後5:30
土曜日
午前9:00～午後1:00

このたび、副院長を拝命しました泉山 仁でございます。専門は脳神経外科で、脳卒中を中心として脳の病気全般にわたって担当させていただきます。横浜青葉地区で仕事をして10年が経過しましたが、こうして青葉さわい病院の皆様と新たに出会い、共に仕事が出来ることを幸せに思います。どうぞよろしくお願い申し上げます。

運動麻痺や言語障害といった特殊な症状のみならず、頭痛・めまい・しびれ・物忘れ・歩行障害など脳のことで心配事のある患者さんや精査希望の方々まで、幅広く診療します。入院では、回復期病棟の脳血管疾患・頭部外傷を中心に、脳神経疾患の既往歴のある患者さんから内科的疾患に至るまで担当したいと思います。

これからは、今まで大学で経験できなかったprimary careの勉強をしたいです。コツコツとやっていきます。実ることを信じて・・・・

常に何かを模索し何かを求めて。

泉山 仁

【プロフィール】

昭和大学医学部卒業。医学博士。日本脳神経外科学会専門医。日本脳卒中学会専門医。日本脳腫瘍病理学会評議員。専門は、悪性脳腫瘍の治療・脳卒中・老年脳神経外科疾患・神経放射線診断。神奈川脳腫瘍フォーラム世話人。ニュロオンコロジィーの会世話人。東京脳腫瘍研究会世話人。東京脳腫瘍懇話会世話人。神奈川県国民保険診療報酬支払基金審査員。神奈川県国民健康保険団体連合会審査員

新入職者オリエンテーションを開催しました



4月3日から5日までの3日間、新入職員向けにオリエンテーションが行われました。前年度の中途採用含む20名程が参加し、入職式後、各部署の師長、主任より、病院全体の説明から緊急時の対応、接遇、医療知識まで、幅広く講義がありました。

プログラム

- 入職式
- 病院紹介
- 自己紹介
- 講義
 - 医療業界の現状
 - 緊急時の対応
 - 防災 医療安全
 - 院内感染予防
 - 接遇 輸液ポンプ
- グループワーク
 - 環境整備 吸引
 - バイタルサイン
 - 申し送り 記録
- 総括



オリエンテーションを終えて…



入職初日緊張しておりましたが、病院スタッフの方々が笑顔で新入職者を迎えて、一つ一つ丁寧な説明で、安心して入職日初日を過ごすことが出来ました。



新入職員に対する愛情や期待が伝わってきて、少しでも期待に添えられるよう努力していこうと再び気がひきしまる思いです。



3日間を通じ、青葉さわい病院について学べ、グループワークで同期と交流出来、改めて自分の知識や技術を再確認し、接遇では自分自身を振り返ることもでき、社会人としてのあり方などとてもたくさんの事を学ぶことが出来ました。不安だらけでしたが、早く働きたい気持ちが増えました。楽しみです！



自分がどのようにになっていきたいのか、目標を具体的に見つめなおすことが出来ました。今日感じ考えたことを忘れずに行動していきたいです。



青葉さわい病院の理念、方針を念頭に入れ、患者さん、ご家族と関わっていけるよう精進していきたいです。



護部



名前 田中 妙美
職種 看護師

名前 伊藤 寛
職種 看護師

看護師の姉がこの職業を選ぶきっかけをくれました。1日でも早く病院の雰囲気に慣れていきたいです。

名前 中村 喜一郎
職種 看護師

看護を通じ人を支えている職務に興味を持ちこの職業を選びました。不安と希望がありますが初心を忘れず務めていきたいです。

名前 坂西 未帆
職種 看護師

人に接する仕事に就きたくて看護師を選びました。同期とも仲良くなりたいです。

名前 南橋 千春
職種 看護師

看護師の母の仕事はすごいと感じ、この職業を目指しました。少し不安もありますが早く働きたいです。

名前 佐藤 正規
職種 看護師

新しい環境で毎日どきどきしながら過ごしています。患者さんが元気に元の生活に戻れるお手伝いをしたいです。

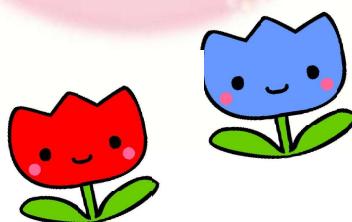
名前 相馬 綾香
職種 准看護師

新しい環境で自分が成長していくんだなと考えるととてもワクワクします。人の良い所を吸収して学んでいきたいです

リハビリテーション科

名前 石川 恵美子
職種 作業療法士

身体に興味がある、突き詰めたいと思ったことがきっかけです。今は安心感とようやくスタートに立ったという気持ちでいっぱいです。



地域医療連携室

名前 離井 知佐子
職種 事務員

地域に根差した活動と地域医療連携室にとても興味がありました。病院という全く未知の世界がとても新鮮です。



名前 山野井 佳穂
職種 看護部秘書

事務という立場でも医療という現場で働きたいと考えました。常に学ぼうとする姿勢を大切にしていきたいです。



さわい病院ってどんな病院？



栄養科

こんにちは、栄養科です。私たち栄養科は、管理栄養士2名が在籍しています。私たちは、患者さんがより良い日常を送ることが出来るように、毎日のお食事を通して、食べるものの楽しみ・大切さをお伝えしています。

★どんな食事？★

私たちは、食べ物から体の状態を良くしていくとともに、リハビリテーションの効果を高くするためのお食事を提供できるように心がけています。昼食の時には、患者さんがお食事を召し上がるところへ伺い、好き嫌いやアレルギーがないか、お食事の形・硬さ・量があつてあるか、お聞きし確認させていただきます。残してしまう方や体重が落ちてしまう方には、どうしたら食べてもらえるのか、どうして体重が落ちてしまったのか、医師や看護師、リハビリスタッフ、薬剤師などと相談し合い、それに合ったお食事へ変更します。また、患者さんへ喜んで頂けるよう、1ヶ月に1度の行事食を提供しています。



★栄養指導★

様々な疾患を持った患者さんには個別で栄養相談を毎日行っています。患者さんがどのような生活を送っているのか、どんなものを食べているのかをお聞きして、今後のお食事内容について、どうしたら良いのか、その方の状況に合わせてプランを一緒に考えています。

平成27年11月からは、通院困難な患者さんへ訪問での栄養相談も始めています。体の状態や生活環境に合わせたお食事の作り方を提案しています。

★最後に★

患者さんの元気になって退院されていく姿を見ることが、私たちのやりがいにもなっています。





地域医療連携室

みなさんこんにちは！地域医療連携室です。

2017年2月より、今の名称に改め心機一転スタートしました
メンバーはソーシャルワーカー(SW)3名と、事務1名の4名
で大きく分けて下記の2つの業務を担当しています。



①病気やけがが原因の問題や心配事に対して、安心して療養生活が送れるよう相談をお受けする。
医師・看護師・リハビリスタッフ・薬剤師・栄養士などの多職種と協力し、患者さん・ご家族の方と問題と一緒に考え、支援を行う。

②地域の医療機関・介護・福祉施設(かかりつけの病院や先生、介護施設、有料老人ホームなど)・ケアマネジャーさんらへ病院の情報を発信、連携をとり、受入れを円滑に行う。

～私たちから皆さんに一言メッセージです～

SW尾辻哲です。女性メンバーの中の黒一点です。病院の窓口として、皆様からのご相談を受け、スムーズなお受入れができるよう努めています。お気軽にお問い合わせください。

4月に入職ホヤホヤの事務の碓井知佐子です。1日も早く皆さんのお役に立てるよう頑張ります！

SW長谷川まゆかです。
勤務して5年。当院の魅力はアットホームな温かさだと感じます。病気やけがのことだけでなく、生活者としての患者さんのお話をしっかり伺い、サポートできる存在となるよう心掛けたいと思います。

SW 笹倉桃子です。2歳のイヤイヤ期女子の子育て奮闘中です。これから暖かくなり、当院の中庭も窓から見える景色も緑が濃くなり花々もきれいに咲く季節です。病院の見学希望がございましたら、お気軽にお連絡ください。ご相談にはしっかりと丁寧、かつ迅速に対応していきたいと思います！よろしくお願ひします。

◆◆編集後記◆◆

この広報誌はなみづきが復活するきっかけはあるお酒の場でした。ふとした会話の中で、広報誌を発行させたいと思っている人、広報誌が必要と思いながら行動に移せない人、発行していたことも知らなかつた人、その時の反応は様々でしたが、病院のためになる事ならと有志で活動を再開しようと盛り上りました。実際に活動を開始し一番に感じたことは、自分達の職場の事なのに意外と知らないことが多いということでした。まずは知る事、そして考えること、互いを思いやる事…広報誌だけでなく普段の業務でも大切なことです。広報誌作成の経験がないスタッフばかりで出発でしたが、自分たちの職場の良さを是非みなさんに知ってもらいたいという気持ちで作成させて頂いています。ご意見等ございましたら、是非お気軽に寄せください。作成するメンバーだけでなく、多くの人の意見を取り入れ、参加して頂けるようななみづきを目指していきたいと思います。

今回の春号は、この春入職してくれたスタッフの紹介を中心におくりました。さわい病院の一員となってくれたスタッフが早く職場に慣れ、地域に貢献していく様子に…。

青葉さわい病院 はなみづき 有志

理学療法士：小川、棚澤、管理栄養士：山本、看護師：幕内、医療ソーシャルワーカー：尾辻、看護部長：中村

ご案内

外来医師担当表

整形外科	月	火	水	木	金	土※
午前 9:00~12:00	荒尾 誠	澤井 博司 (理事長)	澤井 博司 (理事長) 【予約制】(足の外科・ 装具専門外来) 齋藤 滋	齋藤 滋	澤井 崇博	荒尾 誠 / 齋藤 滋 (交代制)
午後 2:00~5:30	澤井 崇博 【予約制】(足の外科・ 装具専門外来) 齋藤 滋	齋藤 滋	澤井 崇博 【予約制】(足の外科・ 装具専門外来) 齋藤 滋	澤井 崇博	荒尾 誠	救急対応
内科	月	火	水	木	金	土※
午前 9:00~12:00	岡崎 優	梅谷 洋介	橋爪 洋平 安田 透(隔週)	須郷 慶一	岡崎 優 (糖尿病専門外来)	橋爪 洋平
午後 2:00~5:30	原 大祐	泉山 仁	須郷 慶一	米山 喜平	安田 透 ※第2.4週のみ	泉山 仁
高石 智						
救急対応						

診療時間／(月)～(金) 9:00～12:00 14:00～17:30
(土)※ 9:00～13:00 14:00～17:30(土曜午後は救急対応のみ) 受付は30分前からです。

面会時間

13:00～20:00



バス 大場町下車(バス停目の前)

●あざみの駅からバス● (急行、直行は停車しません) ※5～7分間隔で運行

乗り場	系統	行き先	所要時間
3番乗り場	あ23系統	虹ヶ丘営業所 (もみの木台・虹ヶ丘団地経由)	約5分
3番乗り場	あ27系統	すすき野団地(もみの木台経由)	約5分

●新百合ヶ丘駅からバス● ※約20分間隔で運行

9番乗り場	新23系統	あざみ野駅	約20分
-------	-------	-------	------



歩行

東急田園都市線あざみ野駅より約2km
(※あざみ野駅から徒歩で約30分かかりますので、
病院まではバス等の交通手段のご利用をおすすめします)



車

東急田園都市線あざみ野駅より車で5分
※32台収容できる駐車場を完備しております。



お知らせ



青葉さわい病院広報誌では、皆様のご意見や、皆様からの投稿を受け付けております。

当院広報誌が、より良いものになるよう、是非皆様のご意見をお寄せください。

当院に設置されている、ご意見箱、または、病院広報部宛てまで、ご投函お願いします！